

解答用紙

2023.9.15

河野友美 (387) 4大卒 独身

電子部品メーカー 営業部 勤務

受験者
氏名

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

相談者は、充実していたかつての営業に昇進とセットで戻らないかという話があったが、上司に対して都合がいい等と不信感を抱きこの話しを引受けるかどうか悩んで相談した。

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。

- ① 良 冒頭の悩みについて傾聴し、過去の出来事と現在の感情についてお話し頂くことがポイント。
- ② 悪 自己不一致により焦点が定まらず、相談者の悩みの背景に関して深掘りできなかった。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題①とその根拠②について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

- ① 問題 自身のキャリアプランに対する自己理解不足がある。過去から現在、未来を見据えた自身に対する価値観と感情が整理できていないため、意志決定ができずいる。
- ② その根拠 過去の業績低迷に判じた営業事務への変更であるが会社事情の理解が不足している。かつて営業に戻りたいという気持ちはあったが、今回の打診により感情を優先させてしまっているように伺えるため、自己理解が不足していると考える。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

“今更”や“納得”していない”などの感情に焦点を当て傾聴し、なぜそう思うのかとお話しをお伺いしながら信頼関係の構築をしていく。それによって、自身の仕事に対する価値観と感情を整理し、内省を促す。また、今後の働き方について、上司とコミュニケーションを取るよう提し情報収集を行うよう。相談者の同意が得られれば提案を行う。そのうえで、係長への昇進を判じた営業へ戻る打診を引き受けるのか否か、最良のキャリアプランになるための意志決定をするよう支援する。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。